

令和8年度（物理）シラバス

教 科	理科	科 目	物理		
単 位 数	2	学 年	2	類 型	理系
教 科 書	物理（数研出版）		副教材	新編アクセス総合物理（浜島書店） 物理基礎・物理実験ノート（高教研理科部会 物理部門）	
学習目標	1 物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 2 物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期		
2 学期	第1編 力と運動 第1章 平面内の運動 第2章 剛体 第3章 運動量の保存 第4章 円運動と万有引力	- 身の回りにある、カーブを曲がる自動車、弧を描いて飛ぶ打球など、平面内の運動の表し方について学ぶ。 - 大きさが無視できない剛体の、力のつりあいや力のモーメントのつりあいについて学ぶ。 - 物体に加わる力が与える力積や、力による運動量の変化、保存について学ぶ。 - 円運動における運動方程式や万有引力による惑星の運動の規則性について学ぶ。
3 学期	2編 熱と気体 第1章 気体のエネルギーと状態変化 第3編 波 第1章 波の伝わり方 第2章 音の伝わり方 第3章 光	- 気体の分子運動論や気体の状態変化について学ぶ。 - 波の基本法則について、具体的な事例を理解しながら学ぶ。 - 波の基本性質を踏まえて、音の伝わり方や生じる自然現象について学ぶ。 - 光の進み方や干渉など、具体的な性質について自然現象を踏まえながら学ぶ。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	- 学習した物理の基本的な概念や原理・法則が正しく理解できている。 - 推論、実験、検証の過程で科学的な考え方・方法を用いている。	- 定期考査 - 確認テスト
思考・判断・表現	課題を遂行するにあたって科学的・論理的に思考し、判断している。	- 定期考査 - 確認テスト
主体的に学習に取り組む態度	- 物理的な事物・現象に対して主体的に関わり、理解しようとしている。 - 観察や実験に主体的に取り組んでいる。	- 定期考査 - 確認テスト - ノートや課題 - 自己評価